



# 福島市民憲章



市民すべての幸せと、ふるさと福島はってんの発展を願いながら、  
市民一人ひとりが心をあわせ、「かいてき快適で明るく住みよい  
まちづくり」をすすめるためのよりどころとして、昭和  
48年4月1日に制定されました。



▲ひまわり畑（大波）

- 発展=力がのび広がり、さかんになること。
- 快適=ぐあいが良くて、とても気持ちが良いこと。

ふくしま し 市民 けん しょう すい しん きょう ぎ かい  
福島市民憲章推進協議会

ふく しま し みん けん しょう

# 福島市民憲章

## \*前 文

わたくしたちは、みどりにつつまれた信天山しのぶやまと清きよい  
流れの阿武隈川あぶくまがわをもつ福島市民です。

福島市は、\*地味ちみゆた豊かなしのぶの里にんしょうに古くから開け  
た\*人情にんじょうの美しいまちです。

わたくしたちは、平和で、さらに住みよく\*希望きぼうにみ  
ちたまちをつくるため、この市民憲章を\*さだめます。

### 1. 空も水もきれいな

みどりのまちをつくりましょう。

### 1. 教育と文化を尊たつとび

希望きぼうに輝かがやくまちをつくりましょう。

### 1. 親切で愛情あふれるまちをつくりましょう。

### 1. きまりを守り、力をあわせて

楽しく働はたらけるまちをつくりましょう。

### 1. 子どもからおとしよりまで

安全で健康なまちをつくりましょう。

\*前文=前書き。

\*地味=作物をつくる土地の力。

\*人情=人としての思いやり、愛、なさけ。

\*希望にみちた=希望でいっぱい。

\*さだめる=決めること。



▲花見山

し みん けん しょう  
市民憲章の意味

自然しぜんにめぐまれた、すばらしい\*環境かんきょうのなかで生活する福島市民であることを、あらためて心のなかにきざみつけること、ふるさとの歴史れきし、文化ぶんかを大切におもう心を育てていこうとすること、そして、一人ひとりが毎日、小さなころがけを積み重ねて、「明るく住みよいまち」をつくろうと努力どりょくしていくことを、\*決意けついとしてあらわすものです。

\*環境=人や生き物をとりまく、まわりの世界。

\*決意=決心、意思や考えをはっきり決めること。

# わたしたちの福島市

## 市の木 ケヤキ



市民に親しまれ、公園や道路ぞいの木にも多く、緑ゆたかで、のびゆく福島をイメージさせる木です。

## 市の花 モモ



モモは、果物王国ふくしまの代表です。春にはたくさんの花をさかせて、福島<sup>ももん</sup>盆地<sup>ち</sup>をいろどります。  
\*盆地=山にかこまれた平地。

## 市の鳥 シジュウカラ



福島の<sup>\*</sup>里山や林で身近にみられる、かわいらしい小鳥です。小鳥の森には、小鳥を観察しやすいネイチャーセンターがあります。

\*里山=人が住んでいるところの近くにあつて、人々の生活と結びついた山。

## わたしたちの福島



位置：北緯37°45'39" 東経140°28'26"

海拔<sup>かいばつ</sup>：65.68m \* 海拔=海水面を0mとした土地の高さ。

面積<sup>めんせき</sup>：767.74 km<sup>2</sup>

人口：270,145人

男：131,168人 女：138,977人

0歳～14歳の人 29,900人

15歳～59歳の人 139,103人

60歳以上の人 101,142人 (年齢不詳者除く)  
(2023年2月末日現在)

小学校の数：45校

中学校の数：22校

特別支援学校等：3校

身近な山：信夫山<sup>しのぶやま</sup>・弁天山<sup>べんてんやま</sup>・城山<sup>じょうやま</sup>・吾妻山<sup>あづまやま</sup>・千貫森<sup>せんがんもり</sup>  
<sup>あぶくまがわ</sup> 阿武隈川 <sup>あらかわ</sup> 荒川 <sup>すりかみがわ</sup> 摺上川 <sup>まつかわ</sup> 松川

身近な川：阿武隈川・荒川・摺上川・松川

福島で  
つくられている  
おもな果物





▲信夫山烏ヶ崎から見る福島市

# 空も水も きれいなみどりの まちをつくりましょう



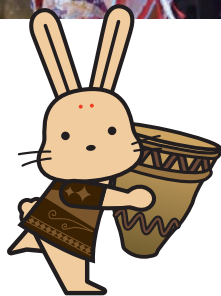
- 家のまわりや道路、公園、川などをごみのないきれいな環境かんきょうにしましょう。
- 自然を大切にしましょう。
- ごみを正しく分けて、\*資源しげんを大切にしましょう。

\*資源=いろいろな物を作り出すもとになる物。



▲大波住吉神社の三匹獅子舞

\* たつと  
教育と文化を尊び  
きぼう かがや  
希望に輝く  
まちをつくりましょう



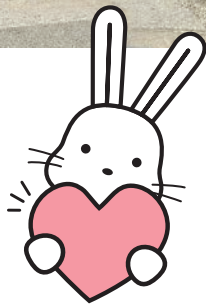
- れきし ぶんか ふるさと福島の歴史や文化を知り、大切にしましょう。
- 音楽や美術などに親しんで、心を豊かにしましょう。
- 科学などにきょうみを持ち、生活の中でくふう 発明工夫をしてみましょう。

\* 尊び=うやまって、大切にすること。



▲ 黒沼神社の例大祭

## 親切で 愛情あふれる まちをつくりましょう



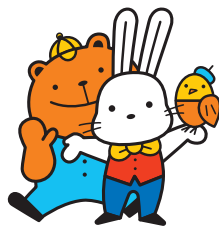
- 子どもやおとしよりをいたわり、親切にしましょう。
- だれにでもできる親切を自分からすすんで実行しましょう。
- ひとにはいつも明るく、やさしいたいどで\*接しましょう。

\*接する=ふれること。たいおうすること。



▲果樹農家（石田果樹園）

きまりを守り、  
力をあわせて楽しく働ける  
まちをつくりましょう



- 友だちや、近所の人となかよくだすけあいましょう。
- どんな場所でもきまりを守り、人に<sup>めいわく</sup>\*迷惑をかけないようにしましょう。

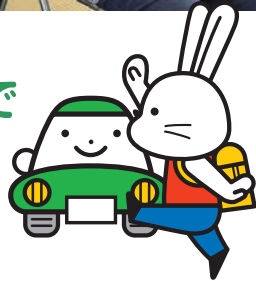
\*迷惑=いやな目にあうこと。





▲体操に取り組む石合町内会の皆さん

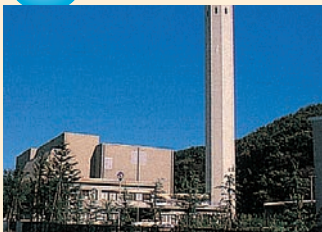
## 子どもからおとしよりまで 安全で健康な まちをつくりましょう



- 交通ルールを守り、<sup>じこ</sup>事故にあわないように気をつけましょう。
- 危険な<sup>きけん</sup>ところでは、遊ばないようにしましょう。
- 毎日の生活にスポーツや\*レクリエーションを取り入れて、健康な心と体をつくりましょう。

\*レクリエーション=つかれを、休みや楽しみでとること。

かんきょう 環境と関わりのある施設  
しせつ



▲あぶくまクリーンセンター

きょういくとぶんか 教育と文化に  
関わりのある施設  
しせつ



▲こむこむ館

けんこう・こよでスポーツ 健康・子育て・スポーツ  
安全に関わりのある施設  
しせつ



▲保健福祉センター

あぶくまクリーンセンター

市民の家から出たもえるごみを集めてきて、24時間休みなくもやしています。

となりのヘルシーランド福島には、ごみをもやしたときに出る熱を利用した温水プールやお風呂があります。



▲四季の里小水力発電設備

こむこむ館

福島の子どもたちの夢を育てる施設「こむこむ」は楽しみながらまなぶ教育文化複合施設です。様々なワークショップやイベントを開催したり、プラネタリウム、子どもライブラリーなどがあります。



▲渡利学習センター

ほけんふくし 保健福祉センター

赤ちゃんからおとしよりまで市民の一生にわたる健康づくりをすすめる施設です。

乳幼児健診をしたり、子育てや健康についての相談を受けたりします。

福島市保健所・休日救急歯科診療所もあります。



▲NCVふくしまアリーナ（福島市体育館・武道場）



▲福島消防署清水分署

## 四季の里小水力発電設備

四季の里園内を流れている農業用水を利用して、水車を回転させ電気をつくっています。水車小屋内には展示コーナーもあり、小水力発電について学ぶことができます。



▲ 摺上川ダム

## 摺上川ダム

こうずいひ けい ていげん  
洪水被害の低減、農業用水や水道用水への利用などのために、国が摺上川ダムを建設しました。

ダムは、自然豊かな山々がはぐくむ清流「摺上川」を水源としています。このきれいな水を原水とした安全で良質な水道水を、市内のほぼ全域にお届けしています。

## 古閑裕而記念館

## 学習センター

市内には16の学習センターがあります。ここでは、地域の方々が講師の先生と一しょに勉強したり、同じ趣味を持った人たちが仲良く活動したりします。図書室や調理実習室、多目的ホールなどがあります。



▲ 古閑裕而記念館

めいよ  
福島市名誉市民で、日本を代表する作曲家の古閑裕而さんに関する資料が展示されています。夏の高校野球大会の歌「栄冠は君に輝く」も古閑さんの作曲です。また、市内の小学校や中学校の校歌も数多く作曲しました。

## NCVふくしまアリーナ（福島市体育館・武道場）

子どもからおとしよりまで、障がいのある方もない方も気軽にスポーツを楽しめる施設です。屋内球技のほか、剣道、柔道、弓道などを行うことができます。

## 消防署

しょうぼうしょ  
火事が起きたときの消火と病気やケガをした人を病院へ運ぶ救急などの仕事をしています。24時間365日、市民の安心・安全を守っています。

## じよーもびお宮畑



▲ じよーもびお宮畑

約4,500年前から約2,000年間、縄文時代の人々が暮らした遺跡である国史跡「宮畑遺跡」を整

備した公園です。園内には、復元した掘立柱建物や堅穴住居、体験学習施設「じよいもん」などがあり、弓矢や勾玉作りなどの縄文体験や見学ができます。

# 福島市歌

朗らかにカブよく  
M.M. ♩ = 108

北原白秋 作詞  
山田耕筈 作曲

りょうぜんの くもはたかく かが やーくあさ か げ  
せいせいの きうんここに いん しん いまぞきお う  
とうほくの かんも んわか きわが とし  
はえあ れ ふーくし ま わ れーらひらかん

1 霊山の雲は高く  
あさかげ  
かがやく 朝光  
せいせい きうん  
生々の気運ここに  
いんしんいま きお  
股脈今ぞ勢う  
とうほく かんもん わか  
東北の関門 若きわが都市  
はえ あれ 福島我等開かん

3 青空の下は広く  
あおぞら した ひろく  
泳えたりこの土  
るいるい かじつ えだ  
頼々の果実枝に  
せうてん かす  
桑田いよよ霞む  
とうほく かんもん わか  
東北の関門 若きわが都市  
はえ あれ 福島我等仕えん

2 阿武隈の水は清く  
あぶくま みず きよ  
のちあり大仏  
おさらぎ  
みやくみやく つと  
脈々のまこと夙に  
さんぎょうきそ かな  
産業競い振う  
とうほく かんもん わか  
東北の関門 若きわが都市  
はえ あれ 福島我等興らん

